

No.18-90 第28回セミナー&サロン
低炭素社会におけるエネルギーシステムの高度化

(併催：部門賞贈呈式)
(動力エネルギーシステム部門 企画)

開催日：2018年11月2日(金) 13:00～19:00(受付開始 12:30)
会場：東芝エネルギーシステムズ株式会社 本社
セミナーの部：15階 1501、1502会議室／サロンの部：4階
住所：〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72-34(ラゾーナ川崎東芝ビル3F)
交通：直接来場をお願い致します。(受付前に本社入口にて入館手続きを致します。)
JR 東海道本線・京浜東北線・南武線川崎駅より徒歩約3分
京浜急行 京急川崎駅より徒歩約8分

趣 旨

2016年パリ協定の発効により、各国は、自主的に温室効果ガス削減目標と達成方法を決め、国情に応じ温室効果ガス削減計画を策定することとなり、より実効を伴った温室効果削減政策が実行されつつあります。

一方、再生可能エネルギーへの投資が進み、エネルギー全体に占める割合が増加する一方で、電力の安定供給とのバランスが重要となり、発電から消費まで、再生可能エネルギーを活用した効率よい送・配電・消費へのニーズが電力グリッドの革新をもたらそうとしています。また、2017年12月には、「再生可能エネルギー・水素等関係閣僚会議」にて、水素基本戦略が決定され、水素社会実現に向けた基本戦略が示されました。エネルギーシステムは大きな転換期を迎えていると言えます。

そこで、今回は、「低炭素社会におけるエネルギーシステムの高度化」と題してパリ協定以降我が国や世界のエネルギー政策および、エネルギーを「作る」「運ぶ」「ためる」「使う」技術の向かうべき姿についての講演を実施いたします。

なお、講演会と併せて部門賞贈呈式と会員の親睦をはかる懇親会を開催いたしますので、多数のご出席をお願い致します。

<題目・講師>

13:00～13:10 /開会の挨拶

13:10～13:50 / (1)「我が国と世界のエネルギー政策の課題と現状について」

経済産業省 資源エネルギー政策統括調整官 小澤 典明

14:00～14:40 / (2)「新たな電力システムへの対応」

東芝エネルギーシステムズ(株) 技師長 小坂田 昌幸

14:50～15:30 / (3)「再エネ由来の水素を利活用する東芝のソリューション」

東芝エネルギーシステムズ(株) 水素・燃料電池 技師長 中島 良

15:30～16:00 /休憩(コーヒーブレイク)

16:00～17:00 /動力エネルギーシステム部門 部門賞贈呈式

17:00～17:20 /セミナー会場(15階 1501、1502会議室)からサロン会場(4階)へ移動

17:20～19:00 /サロンの部(懇親会)(4階)

定 員 120名

参加費 会費 7,000円(学生員 3,000円)、会員外 10,000円 (一般学生 4,000円)

サロンの部参加費 無料(参加登録者及び招待者に限り)

申込締切 2018年10月12日(金)、ただし、申込先順により定員になり次第締め切ります。

申込方法 E-mail(ss28@jsme.or.jp)にて件名「18-90 第28回セミナー&サロン申込み」と題し、
会員番号、氏名、連絡先(住所・電話・電子メール)を明記の上、お申し込みください。

[担当職員 上野晃太]